

アースデイ in 京都

Earth Day in KYOTO



サテライト開催のご案内

アースデイとは？

「アースデイ」とは、地球のことを考え行動する環境アクションデーです。1970年にアメリカのG・ネルソン上院議員が4月22日を「地球の日＝アースデイ」と宣言し誕生しました。

地球環境をテーマとした「アースデイアクション」は、現在では世界190カ国、約5億人が参加する世界最大級の環境ムーブメントとなっています。

日本では毎年4月に代々木公園（東京）で行われる「アースデイ東京」を筆頭に、青森、大阪、奈良、兵庫、鹿児島、沖縄など全国各地でさまざまなアースデイ・イベントが開催されています。



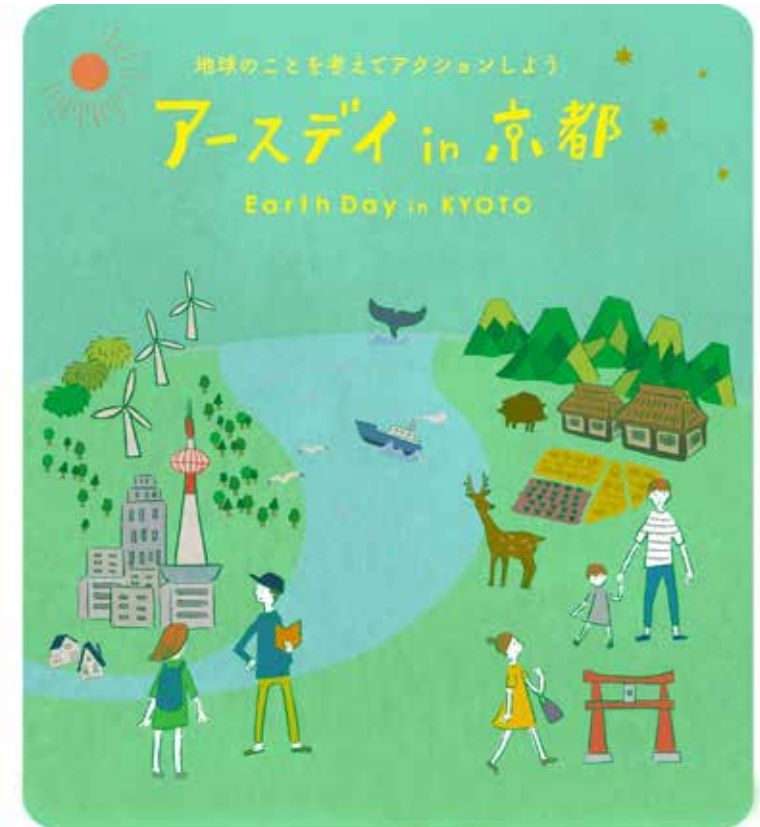
アースデイ in 京都 2023

アースデイ in 京都

「アースデイ in 京都 2023」は、『自然に寄り添う暮らし』をテーマに、持続可能な社会を実現するために環境都市「京都」にて開催する環境イベントです。

難しく考えがちな「地球・環境」のことを“もっと楽しく+もっと身近に”感じられるように、「自然に寄り添う暮らし」「持続可能な暮らし」に繋がるさまざまな取り組みを行っています。

2022年の開催からは、メイン会場を岡崎公園、サテライト会場を京都府全域へとキャンパスを広げ、各お店や企業、団体などがそれぞれに思い思いの「アースデイ」が行える、多拠点でのアースデイ開催を行っています。



開催概要

アースデイ in 京都

名称：アースデイ in 京都 2023

日程：

(メイン会場 / 岡崎公園) 2023年4月22日(土)、23日(日) (2日間)

(サテライト会場 / 京都全域) 2023年4月15日(土)~23日(日) (9日間)

会場：

(メイン会場) 岡崎公園 (平安神宮前 / 京都市左京区)

(サテライト会場) 京都全域 (各参加店舗・参加施設など)

主催：アースデイ in 京都 実行委員会

後援：京都府、京都市、京都市教育委員会、京都新聞、ほか

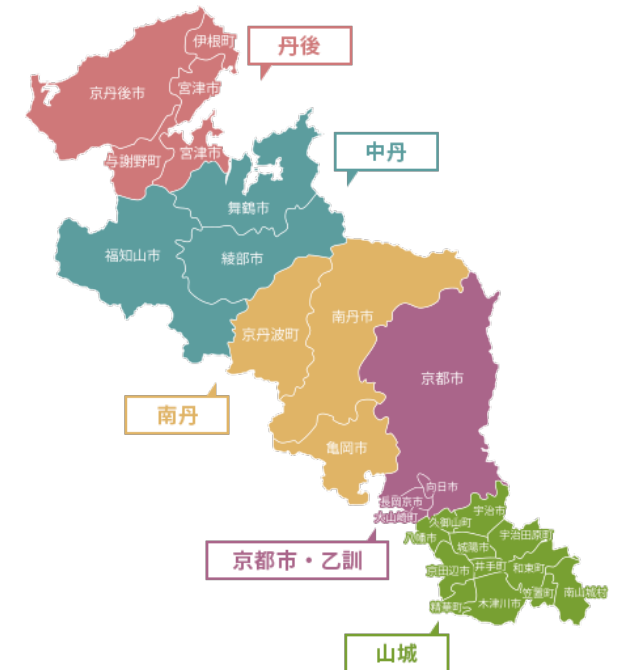
京都全域で行うサテライト開催とは？

アースデイin京都

メイン会場となる「岡崎公園」だけではなく、「京都全域」をキャンパスと見立てて、それぞれのお店や会社、団体、個人でも自由に「アースデイ」が行えるパートナー開催制度です。

それぞれのお店や会社などが独自の企画や催しを考へて、自分たちの「アースデイ」として、全体で連携を取りながら、一緒にアースデイを行っていく、そんな仕組みです。1ヶ所だけでは影響は小さくても、京都全域&多拠点で行うことで、より多くの方へ影響を与え、より良い社会づくりへと繋がると考へています。

私たち皆で手を取り合い、一緒に希望あふれる社会をつくっていきましょう。



◆自分のお店・会社等でアースデイを開催する際の一例

- ・期間中に独自のアースデイイベントを開催する
- ・期間中に環境に配慮した活動や取り組みを行う
- ・期間中に特別メニューや特別商品、特別なサービスを提供する
- ・通常営業時も環境に配慮した営業をしているので、いつもと変わらず通常営業をする など

2022 年は京都府下 36 箇所で開催しました

アースデイ in 京都

2022 年度は「サテライト開催」として、京丹後から和歌山まで全 36 箇所で、それぞれのアースデイを開催いただきました。

無印良品

DAIMARU

QUESTION

GOOD
NATURE
STATION

JR
ISETAN
ジェイアール京都伊勢丹

patagonia

1日100食限定のお店
百 百食屋
HYAKUSHOKUYA

カモシカ

GOOD CAFE AND STORE
I U I I
KYOTO

umihoshi
丹後 海と星の見える丘公園

NPO法人
京都匠塾

We Improve!!
株式会社 ナンゴ

サテライト開催の参加方法は？

アースデイ in 京都

自分のお店・会社等でそれぞれの「アースデイ」を開催する

・参加費：1,500 円(税別) (※9日間 同料金 / 事務手数料・下記特典費込)

※開催日については、開催期間(アースデイウィーク=4/15(土)～4/23(日))までの9日間の期間の中で1日～全日まで自由に設定していただけます)

【参加特典】

- 1、アースデイ in 京都 ウェブサイト内の「サテライト会場」紹介ページで開催情報を掲載
- 2、アースデイ in 京都 ウェブサイトのアースデイマップへ掲載
- 3、アースデイ in 京都 店舗掲示用ステッカー1枚
- 4、アースデイ in 京都 店舗掲示用 A2 ポスター1枚
- 5、アースデイ in 京都 店舗設置用チラシ 30 枚

詳細&お申し込みはこちらから →

